

空から薬が届く！ドローンが無着陸で医薬品を高齢者施設に配送します！ ～ビジネスモデル構築検証のための実証実験を実施！～

千葉市では、配達時間の短縮等による利便性の向上や、物流業界が抱える人手不足、ラストワンマイルの問題、配送コストの削減等の課題解決を目的として、都市部におけるドローンを活用した宅配サービスの実現を目指し、平成28年から各種実証実験を行っています。

このたび、各関係機関の協力の下、東京湾臨海部の物流倉庫から美浜区内の高齢者施設へ、ドローンを使用し、無着陸で医薬品配送を行う実証実験を実施しますので、お知らせします。

なお、無着陸でのドローン配送実験は千葉市で初の試みとなります。

1 実証実験の概要

ドローン宅配に関するこれまでの本市の取り組みを活かし、都市部におけるビジネスモデル構築に向けた検証を行うため、厚生労働省から発出されている「ドローンによる医薬品配送に関するガイドライン」に基づき、医薬品を配送します。

また、本実証実験では目的地で着陸せずに、ウインチによる積み下ろしにて医薬品を配送します。

(1) 実施日時

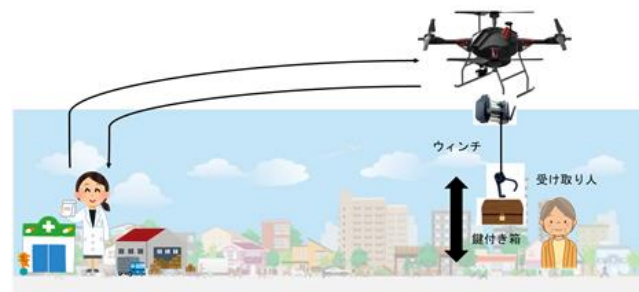
令和6年7月10日（水） 13：30から（13：30出発、13：50目的地到着予定）
（予備日 令和6年7月11日（木）および12日（金））

※実証実験当日、市長が視察予定です。実証実験後には市長および本実証実験関係者への囲み取材を行います。

(2) 飛行区間（往復）

出発地 SBSロジコム西船橋支店

目的地 プレザンメゾン美浜（隣接する高浜庭球場で医薬品の積み下ろしを行います）



ドローン配送のイメージ



出典：地理院タイルを加工して作成

(3) 実施体制

区分	企業名	主な役割
実施主体	エアロダイnjヤパン株式会社	全体統括、運航管理、各種調整
協力事業者	日本調剤株式会社	ビジネスモデルの検証
	SBS即配サポート株式会社	ビジネスモデルの検証
	株式会社ケア21 (プレゼンメゾン美浜運営者)	高齢者施設内調整
	株式会社エアロジーラボ	機体の貸出、技術支援

(4) 配送物

OTC医薬品（整腸剤）

(5) 検証内容

- ・ドローン配送による費用対効果
- ・ガイドラインに基づく配送オペレーションの実行性
- ・医薬品の受け渡し方法の有効性
- ・薬局および高齢者施設職員の利便性 等

2 取材について

令和6年7月10日（水）13：30から14：30に、プレゼンメゾン美浜に隣接する高浜庭球場にて医薬品の積み下ろしの様子や運航状況などを公開します。

取材希望の方は、7月8日（月）17：00までに国家戦略特区推進課まで別紙「取材申込用紙」にてメール（tokku.POF@city.chiba.lg.jp）でお申し込みください。

なお、車でお越しの場合は、高浜庭球場駐車場または地方卸売市場をご利用ください。（詳細は別紙「取材申込用紙」をご確認ください）

※悪天候の場合は、7月11日（木）または12日（金）に延期します（詳細は取材申し込みされた方にご連絡します）。

<参考>使用機体の概要（株式会社エアロジーラボ社製）



- ・機体サイズ 1,280×790mm
- ・機体重量 14.3kg
- ・飛行時間 最大140分
- ・飛行速度 70km/h
(今回は36～40km/hで飛行予定)
- ・耐風性能 15m/s
- ・最大積載量 5kg